

日月会 サロン風月2018

開催日:10月27日(土)

日月会/芸空の会 トークライブ

会場:13号館3階 校友会スペース

時間:

[トークライブ1]

14:00-15:20(80分)

対談「ムサビ建築群の価値と四方山話」

松永安光(建築家/近代建築研究所 主宰)

×

鈴木明(武蔵野美術大学建築学科主任教授)

[トークライブ2]

15:30-16:50(80分)

講演「Public Art for Urban Design—彫刻家の視点から」

吉野美奈子(モニュメントアーティスト・彫刻家・画家)

日月会 夜塾

(*日月会では、夜塾と称して会員で議論や懇親を交わす場を不定期開催しています。)

第1部

時間:17:00-19:00

会場:12号館8階 談話室MAU

参加費:無料(サロン風月 Home coming Party)(予約不要)

主催:武蔵野美術大学校友会

第2部

時間:20:00-22:00

会場:あひるのたまご——国分寺駅南口徒歩約2分(国分寺市南町2-16-20)

参加費:会場にて飲食代を清算いたします。

定員:20名程度(当日の申込も可能ですが、人数把握のため、参加をご希望の方はあらかじめyojuku@nichigetsukai.comに氏名、人数、卒業年、勤務先、連絡先を記載の上送付ください)(お近くの日月会執行部メンバーに直接お伝えいただいてもかまいません)

[トークライブ1]

対談「ムサビ建築群の価値と四方山話」

松永安光(建築家/近代建築研究所 主宰) × 鈴木明(武蔵野美術大学建築学科主任教授)

芦原義信名誉教授が設計した本学の建築群が2017年度 DOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」として選定されました。

国内の各大学がキャンパスの移転、改築などを実施し転機を迎える中、京都市立芸術大学、金沢美術工芸大学などがキャンパスを移転し新築計画を発表するなど、美術系大学においても様々な計画が進行しています。我が武蔵野美術大学においても、1960年代に芦原先生のキャンパス計画に基づきながら新たな校舎を建築するなど一定のキャンパス拡張計画が実施されてきました。さらに新学部となる造形構想学部の新設に備え市ヶ谷キャンパスの計画も発表されました。そこで、かつて芦原建築設計研究所で大学の計画にも関わった松永安光様、本学建築学科主任教授の鈴木先生を招き、我々が育った鷹の台キャンパスの建築群の価値についてお話しをいただくと共に、我々がキャンパスについて語り合う場を設けたいと考えています。

※DOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」とはドコモモ(DOCOMOMO=Documentation and Conservation of buildings, sites and neighborhoods of the Modern Movement)。モダン・ムーブメントにかかわる建物と環境形成の記録調査および保存のための国際組織。ドコモモは、20世紀の建築における重要な潮流であったモダン・ムーブメントの歴史的・文化的重要性を認識し、その成果を記録するとともに、それにかかわる現存建物・環境の保存を訴えるために、オランダのフーベルト・ヤン・ヘンゲット(当時アイントホーヘン工科大学教授、現デルフト工科大学教授、初代会長)の提唱により、1988年に設立された国際学術組織で、近代建築史研究者だけでなく、建築家、建築エンジニア、都市計画家、行政関係者などが参加している。ドコモモの日本支部(DOCOMOMO Japan)は、1998年にDOCOMOMO本部からの支部設立の要請を受ける形で、日本建築学会の建築歴史・意匠委員会下のドコモモ対応ワーキンググループを母体に組織を整え、現在200を超える建築を「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」として選定している。本年、2008年に認定されたアトリエ棟(現・4号館)に追加して、以下の武蔵美キャンパス内の建築群が選定された。
【正門/本館(現:1号館)/中央広場/デザイン棟(現:7号館)/美術資料図書館(現:美術館)/鷹の台ホール(現:鷹の台ホールA棟)】

[トークライブ2]

吉野美奈子(モニュメントアーティスト・彫刻家・画家) 略歴

富山県富山市出身。JTB在職中、出張先のローマでミケランジェロに感銘を受け、武蔵野美術大学短期大学部で油絵とグラフィックデザインを学ぶ。卒業後退職し、2001年単身渡米。ニューヨークの美術大学スクール・オブ・ビジュアル・アーツでアート概念を学びながら、美術解剖学を学ぶ目的で通い始めた伝統ある美術学校アート・スチューデントズ・リーグ・オブ・ニューヨークで、後に師となる彫刻家・斎藤誠治と出逢う。斎藤の勧めにより2002年から石彫刻をはじめ、初めて彫った大理石トルソーが美術コレクターの目に留まり買い上げられた。同時に奨学金コンペティションで受賞し、期せずして彫刻を続けることになった。以降12年間斎藤に師事し、具象では困難とされている直彫りを習得する。パブリック・コレクション

ン:日本赤十字病院、ハドソン・ハーバー・コミュニティ(NY)、エッジウォーター・パウルガーデン(NJ)、イングリッド・シナコグ(ユダヤ教会堂)(NJ)(吉野美奈子オフィシャルウェブサイトより抜粋)

主な受賞歴:2013年 ASL x NY市 M2M/パブリックアート・グラント
2008年 ASLエドワードマックドウェール欧州留学賞
2006年 NPO P&B 国際女性作家協会彫刻名誉賞・NY
2004年 全米具象彫刻協会新人賞・NY
2003年 ASLメリット奨学金・NY
1999年 武蔵野美術大学奨学金・東京